

複数の文章を読み比べて理解を深めよう —教材の読解から身近な例へ視野を広げよう—

- 1 科目名 現代文 B
- 2 単元名 評論Ⅲ
- 3 教材名 村上陽一郎『科学者とは何か』

4 単元の内容

単元の目標
と評価規準
・評価方法

①単元の目標

- ア 文章の内容を的確にとらえ、身近な事例と関連づけて考えようとする。
(関心・意欲・態度)
- イ 文章の内容を的確に読み取り、現代の科学を扱った他の評論との比較から現代科学の特徴や問題を読み取ることができる。
(読む能力)
- ウ 筆者の述べる現代の科学の特徴とその問題点を理解することができる。
(知識・理解)

②単元の目標設定の理由

- ・本校の生徒は授業に対して前向きに取り組むことができるため、授業を通してある程度文章を読み取ることができる。しかし、現代文で扱う文章、特に評論分野は現代社会で起きている問題を扱っているにもかかわらず、教材となる文章で扱っている問題以外の現実問題との関連性を意識して読み取ることができていない。教材とそれ以外の文章との間の関連性や、教材と現実の問題との関連性を見いだすことを通して、文章を読む際の視野を広げてもらいたいと思い、目標を設定した。

③中心となる学習活動

- ・授業を通して読み取った本文の内容を再確認した上で、科学を扱った他の文章と本文との類似点を考える。
- ・科学を扱う文章の共通点を読み取った上で、グループで自分の身の周りにある具体的な問題を考える。

④言語活動の工夫

- ・本文との類似点を考えるときに、本文のまとめをICT機器で提示しておくことで、文章の比較に取り組みやすくして意見を出しやすい環境を提示する。
- ・各自で類似点を考え、ペアワークで意見を共有し、それを全体で一度共有した上で、グループで具体例を考えさせることで、徐々に視点を変化させ、視野の広がりを感じられるようにする。

⑤評価

	評価規準	評価方法	状況Cの生徒への対応
関心 ・ 意欲 ・ 態度	①本文を読み、ワークシートに取り組んでいる。 ②グループやペアで積極的に自分の考えを交流しようとしている。	観察(机間指導) 点検(ワークシート)	・関連する部分の抜き出しから始めるように指示する。
読む 能力	①文章の類似点をワークシートにまとめている。 ②読解をもとに、身近な事例を考えることができる。	観察(机間指導) 点検(ワークシート)	・類似のキーワードを探すように指示する。 ・ニュースで扱われる社会問題を考えるよう助言する。
知識 ・ 理解	①本文中の語句を正しく使ってワークシートに考えを記入している。	観察(机間指導) 点検(ワークシート)	・本文での語句の意味を再確認するように促す。

成果と課題	<p>授業の最初にパワーポイントを活用して本文の内容を簡単に確認することができた。これによってやや抽象度の高い初見の文章も、本文との関連性を考えて読むことができ、比較的スムーズに文章間の類似性に気づくことができた。身近な具体例を考える場面では、身の周りの社会問題をイメージするように指示したところ、想像以上に活発な意見交換ができた。</p> <p>共通点の読み取りに時間をかけすぎてしまい、盛り上がった意見交換の時間を圧迫してしまったのが悔やまれる。とはいえ、正確な読解がなければ意見も出てこないのも、その場の生徒の状況をよく見て流動的に対応していかなければならないと感じた。</p>
留意点	<p>①詳細な読解を行うのではなく、要点を押さえて広い視野で類似点を探すように意識させる。</p> <p>②身近な例を考える際は、明確な答えがあるわけではないので、自分の考えを自由に交流できる環境を作る。</p>

5 単元の学習概要

時間	各時間の目標	主な学習活動の流れと指導上の留意点	評価規準 ↓ 評価方法	状況Cの生徒への対応 ↓ 次時に注意すること
1	<p>○科学のあり方に関心を抱く。</p> <p>○現代の科学の特徴を理解する。</p>	<p>・科学や科学者についてのイメージを交流する。【ア】</p> <p>*留意点</p> <p>・「科学」というものを改めて考えるきっかけとする程度にとどめる。</p> <p>・本文を読み、現代の科学が細分化され、閉鎖的になっていることを理解する。【ウ】</p>	<p>積極的に意見の交流をしている。</p> <p>↓</p> <p>観察（机間指導）</p> <p>本文を読み取り、自分の考えをまとめている。</p> <p>↓</p> <p>ワークシートの点検</p>	<p>本文中の重要なポイントに線を引くよう指示する。</p> <p>↓</p> <p>線を引いた場所をペアで確認する。</p>
2	<p>○現代科学の問題点とその具体例を読み取る。</p>	<p>・複雑な要素が絡む現代の問題が、細分化され、閉鎖的になっている現代の科学では扱い切れなくなっている現状を読み取る。【ウ】</p>	<p>本文を読み取り、自分の考えをまとめている。</p> <p>↓</p> <p>ワークシートの点検</p>	<p>前時の内容を見直すよう指示する。</p> <p>↓</p> <p>現代の社会問題と科学の特徴が相反するものであることを確認する。</p>
3	<p>○筆者が考える、これからの科学のあり方を読み取る。</p>	<p>・前時まで確認した現代の科学の特徴と現代の問題との齟齬を確認する。【ウ】</p> <p>・現代の問題に対応するために、今後の科学に求められるあり方を理解する。【ウ】</p>	<p>本文を読み取り、自分の考えをまとめている。</p> <p>↓</p> <p>ワークシートの点検</p>	<p>ペアワークによって注目すべき所を共有する。</p> <p>↓</p> <p>全体で復習をする際、キーワードを把握できているか確認する。</p>
4 (本時)	<p>○科学を扱う他の文章と本文との類似点を読み取る。</p> <p>○読み取ったことをもとに、身近な事例を考える。</p>	<p>・本文の内容を振り返る。【ウ】</p> <p>・科学を扱う初見の文章を読み、本文との類似点を考えて、ワークシートにまとめた後、ペアで意見を交流する。【ア】</p> <p>【イ】</p> <p>・全体で類似点を共有した後、グループで身近な具体例を考え、交流する。【ア】</p>	<p>本文と他の文章の類似点をまとめて、意見の交流ができる。</p> <p>↓</p> <p>観察（机間指導）</p> <p>ワークシートの点検</p> <p>具体例を考えて、グループで発言している。</p> <p>↓</p> <p>観察（机間指導）</p>	<p>本文で使われていたキーワードをもとに考えさせる。</p> <p>同じグループのメンバーの意見をもとに、類似の例を考えさせる。</p>

6 第4時の学習指導案

本時の位置	4 時間目 (全 4 時間)		
本時の学習目標	<p>ア 本文以外の科学を扱う文章を読み、本文との類似点を読み取ることができる。 (読む能力)</p> <p>イ 読み取ったことをもとに、グループで意見を交流し、具体例を考えようとする。 (関心・意欲・態度)</p>		
事前の準備	<p>①本文の内容を簡単にまとめた復習用のスライドを作成する。</p> <p>②本時に使用するワークシート(本文に類似した課題を扱った短い文章を掲載したもの)を準備する。</p>		
	学習内容	学習活動	指導上の留意点及び評価
導入 5分	□本文の復習と本時の目標の確認	<p>①ワークシートを受け取り、本時の目標を確認する。</p> <p>②スライドを見ながらキーワードを答えていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 文章の比較をする前に、本文の概要をしっかりと把握させる。
展開 40分	<p>□各自で文章を読んでそれぞれの文章と本文の類似点をまとめる。</p> <p>□科学を扱う文章全体の共通点を考える。</p> <p>□身近な具体例を考える。</p>	<p>③ワークシートに提示された二つの文章を読み、本文との類似点をまとめていく。</p> <p>④ペアでまとめた類似点を共有する。</p> <p>⑤指名発言によって全体で意見を共有する。</p> <p>⑥共有した意見をもとに、科学を扱う文章における科学のとらえ方と問題意識をまとめる。</p> <p>⑦グループで現代科学の特徴が引き起こしている問題を考え、意見交流をする。</p> <p>⑧各グループで出た例を全体で共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単語にこだわらず、文章全体を見て主張の類似点を探すよう意識させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標アに対する評価規準と評価方法</p> <p>[規準]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文と他の文章の類似点をワークシートにまとめて、ペアとの意見交流ができる。 <p>[方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> 観察 (ワークシート・机間指導) <p>[状況Cの生徒への手立て]</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文で使われていたキーワードを意識させ、似た単語を探すようアドバイスする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 評論は批判的な視点から物事を論じていることを意識させる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標イに対する評価規準と評価方法</p> <p>[規準]</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体例を考え、グループで発言している。 <p>[方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> 観察 (机間指導) <p>[状況Cの生徒への手立て]</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じグループのメンバーの意見をもとに、類似の事例を考えていくように指示する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 環境問題のようなスケールが大きい問題ばかりでないことを意識させる。

まとめ 5分	□本時の内容の振り返り	⑨最初に提示したスライド見て、本文の内容を再確認する。 ⑩本時の流れを振り返り、本文の内容が身近なことにもつながっていることを確認する。	・今回の文章に限らず、どんな評論でも同様の段階を踏んでいくことで、身近な例とのつながりを見いだせることを意識させる。
-----------	-------------	---	--